学校番号	T1206

令和８年度　学チャレンジ

教科	学チャレンジ	科目	チャレンジ講座１	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

コンピューターを使って基礎的なソフトの活用方法などを学んでいきます。

２　学習の到達目標

(１)知識及び技能　Word や Excel の基本的な機能と、データの整理・分析の仕方を理解することができる。
(２)思考力・判断力・表現力　文章やデータをまとめる際にどのように作成すれば見やすいものを作成することができる。
(３)学びに向かう力、人間性等　Word では適切な文字サイズ、フォント、段落設定を用いて読みやすいレポートを作成し、Excel では様々な関数を用いてデータを集計することができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・パソコン（Word,Excel）の知識を身に付け、簡単なソフトを活用した課題に取り組む。	・パソコン（Word,Excel）を使って文章を作成したり、表計算を使ってデータをまとめる。	・パソコン（Word,Excel）を使って文章を作成したり、表計算を使ってデータをまとめようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	基本操作とタイピングスキル	・パソコンの基本構造と仕組みの理解 ・OS の基本操作 ・タッチタイピングの練習と速度、正確性の向上	a:パソコンの基本操作やタイピングの方法を理解している。 b:効率的なタイピング方法を実践することができる。 c: 効率的なタイピング方法を実践しようとしている。	小テスト	実技テスト	実技テスト 振り返り
	Ofiice ソフトの活用(Word)	・基本的な文書作成スキル(文字装飾、段落設定、図表挿入)	a:Word の基本的な操作について理解することができる。 b:与えられた課題について文書を作成することができる。 c:与えられた課題について文書を作成しようとしている。	提出物	実技テスト	実技テスト 振り返り
後期	Ofiice ソフトの活用(Excel)	・基本的な表計算作成スキル(数式入力、グラフ作成、データ分析グラフ作成)	a:Excel の基本的な操作について理解することができる。 b:与えられた課題についてグラフを作成することができる。 c:与えられた課題についてグラフを作成しようとしている。	提出物	実技テスト	実技テスト 振り返り
	プログラミングの入門	・プログラミングの基本概念 ・簡単なコード作成	a: プログラミングの基本文法とコード作成を理解することができる。 b:与えられた課題について簡単なプログラムの構造設計とコードを作成することができる。 c: 与えられた課題について簡単なプログラムの構造設計とコードを作成しようとしている。	提出物	実技テスト	実技テスト

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度